

2019年3月期第2四半期 決算説明会

総合警備保障株式会社

(証券コード:2331)

■ 2018年10月31日(水)

目次

Section 1	2019年3月期第2四半期決算の決算概要	
Section 2	2019年3月期の業績計画	
Section 3	当社グループの取り組み	

Section 1	2019年3月期第2四半期決算の決算概要
Section 2	2019年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

1 売上、利益とも中間期の過去最高を更新

- 中間期ベースで、売上は8期連続増収、利益は7期連続増益を達成

2 セキュリティ事業が堅調な伸び

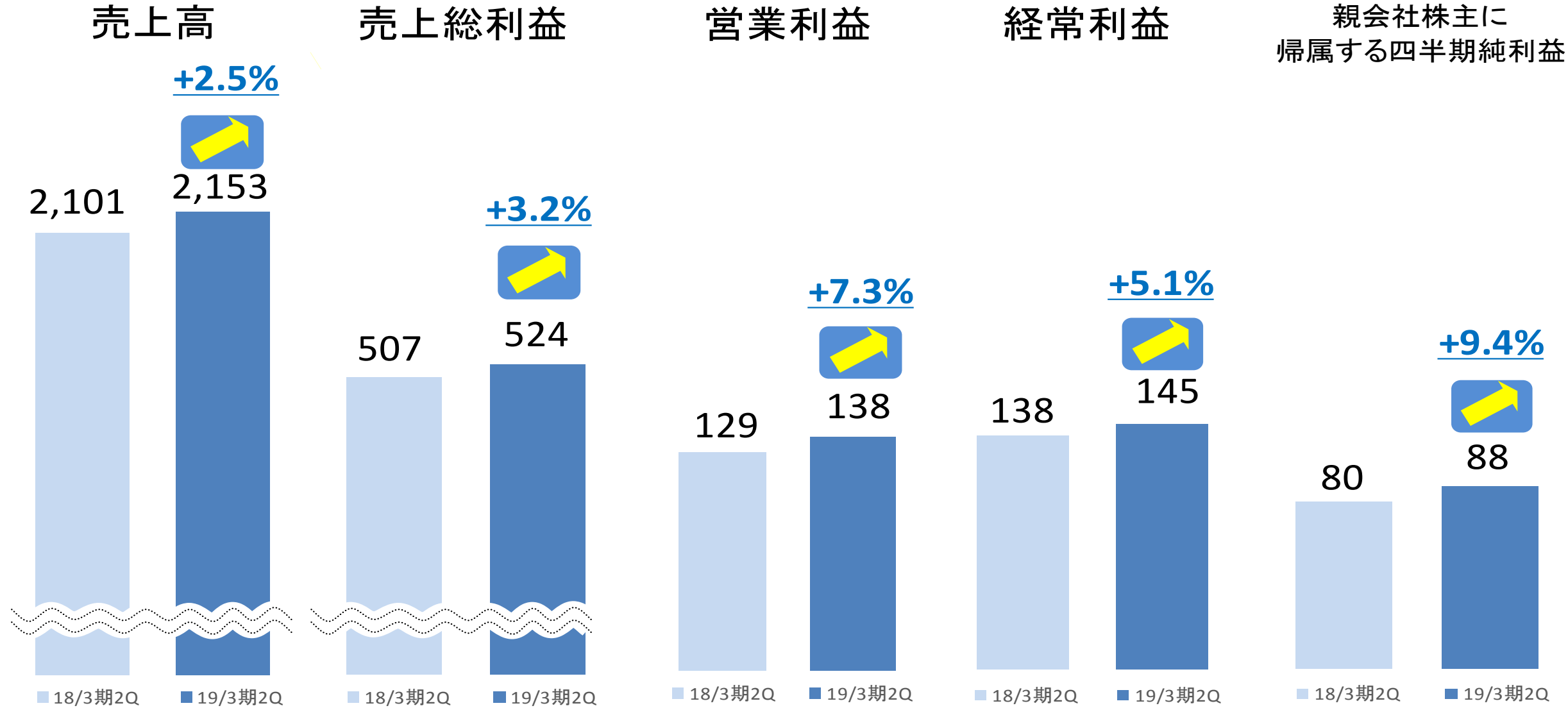
- 機械警備、警備輸送業務を中心に、売上・利益が堅調

3 介護事業 事業体質強化

- 入居率上昇・運営効率化等により利益率が改善
- 2018年6月、(株)ケアプラス(訪問医療マッサージ)をグループ化

売上・損益の状況【前年同期比】

親会社株主に
帰属する四半期純利益



(単位:億円)

売上・損益の状況【計画比】

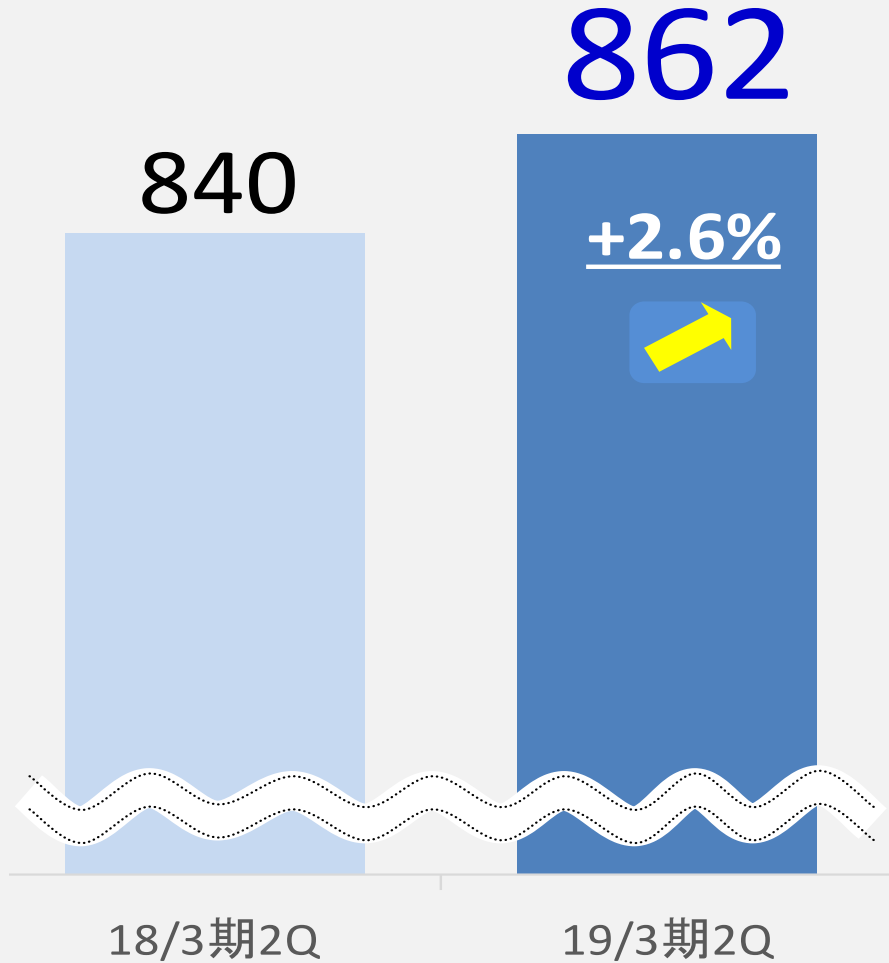
(単位:億円)	19/3期2Q 実績	19/3期2Q 計画	計画比	達成率
売上高	2,153	2,175	▲ 21	99.0%
営業利益	138	141	▲ 2	98.4%
経常利益	145	149	▲ 3	97.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	88	90	▲ 1	98.0%

業務別売上高の状況【前年同期比】

(単位:億円)	18/3期2Q 実績	19/3期2Q 実績	前年同期比	増減率
セキュリティ事業	1,685	1,724	38	2.3%
機械警備	840	862	22	2.6%
常駐警備	551	552	1	0.3%
警備輸送	294	309	15	5.2%
総合管理・防災事業	267	276	8	3.3%
介護事業	129	131	2	1.8%
その他	18	20	2	14.6%
合計	2,101	2,153	52	2.5%

売上高

(単位:億円)



[契約収入: 686億円 前年同期比 +1.9%]

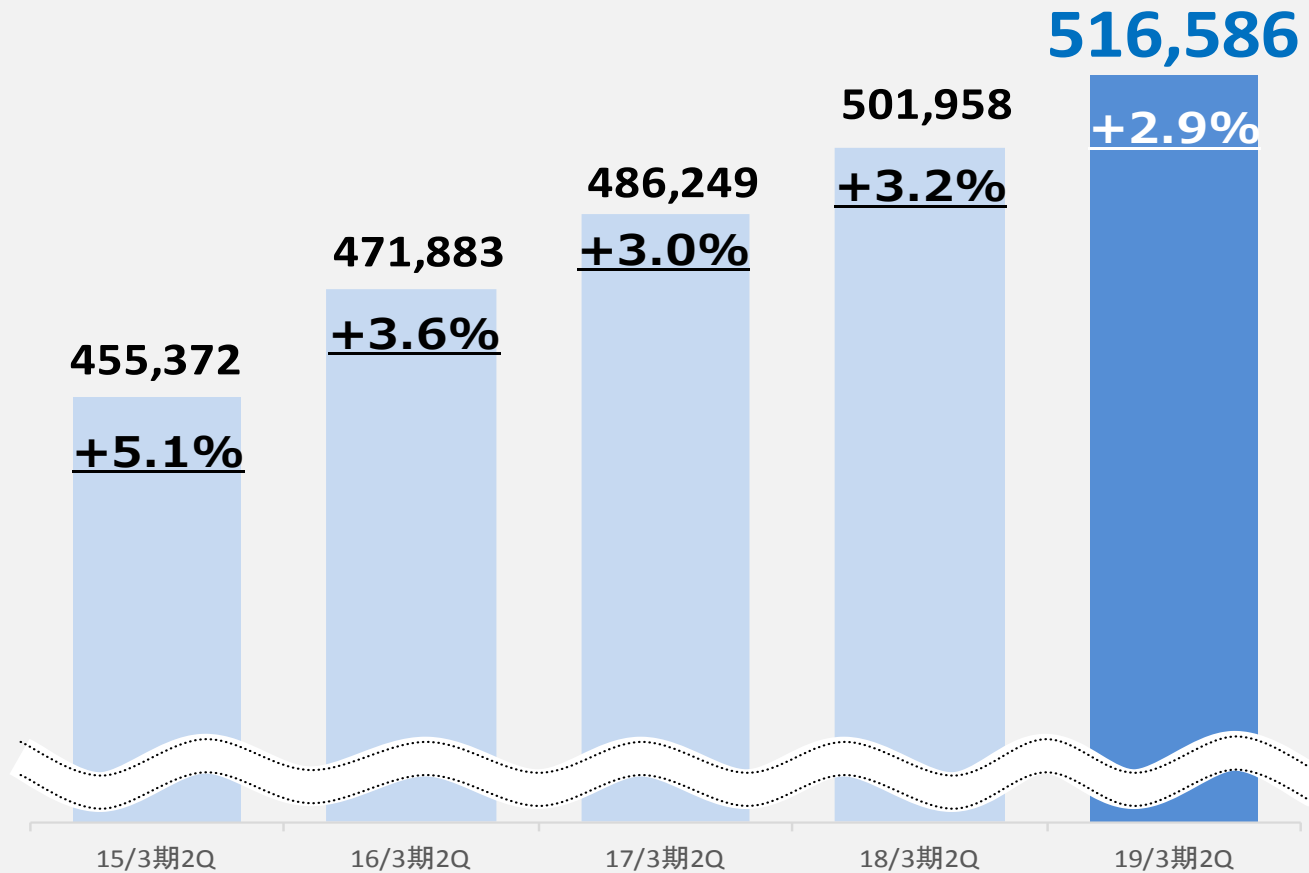
[工事収入: 23億円 前年同期比 ▲1.6%]

[売却収入: 153億円 前年同期比 +7.1%]

前年同期比 **2.6% 増**

機械警備件数【法人向け】

(単位:件)



[累計契約件数: **516,586** 件]

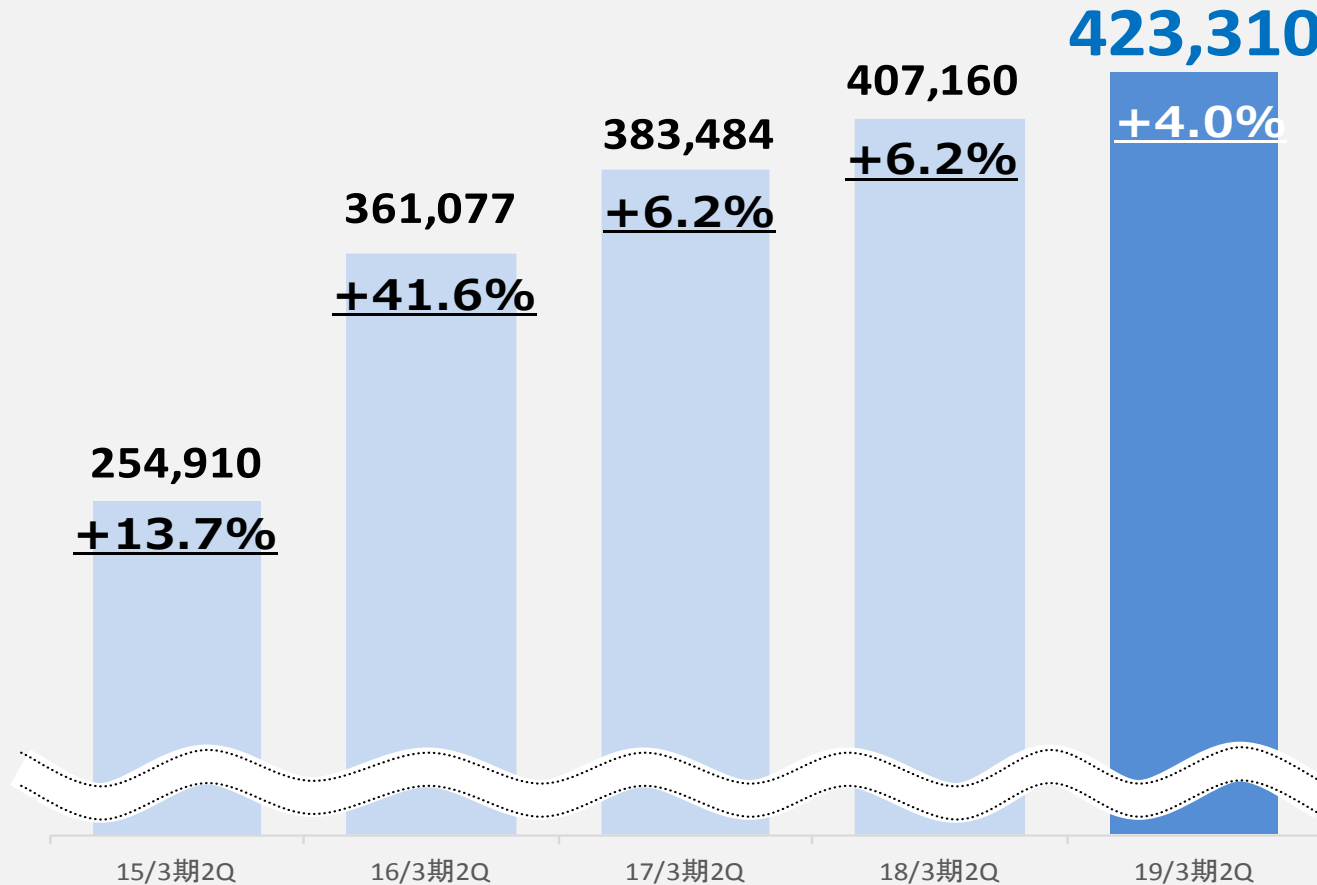
▪ ALSOK-ST

▪ ALSOK-GV

前年同期比 **2.9%増**

機械警備等件数【個人向け】

(単位:件)



[累計契約件数: 423,310 件]

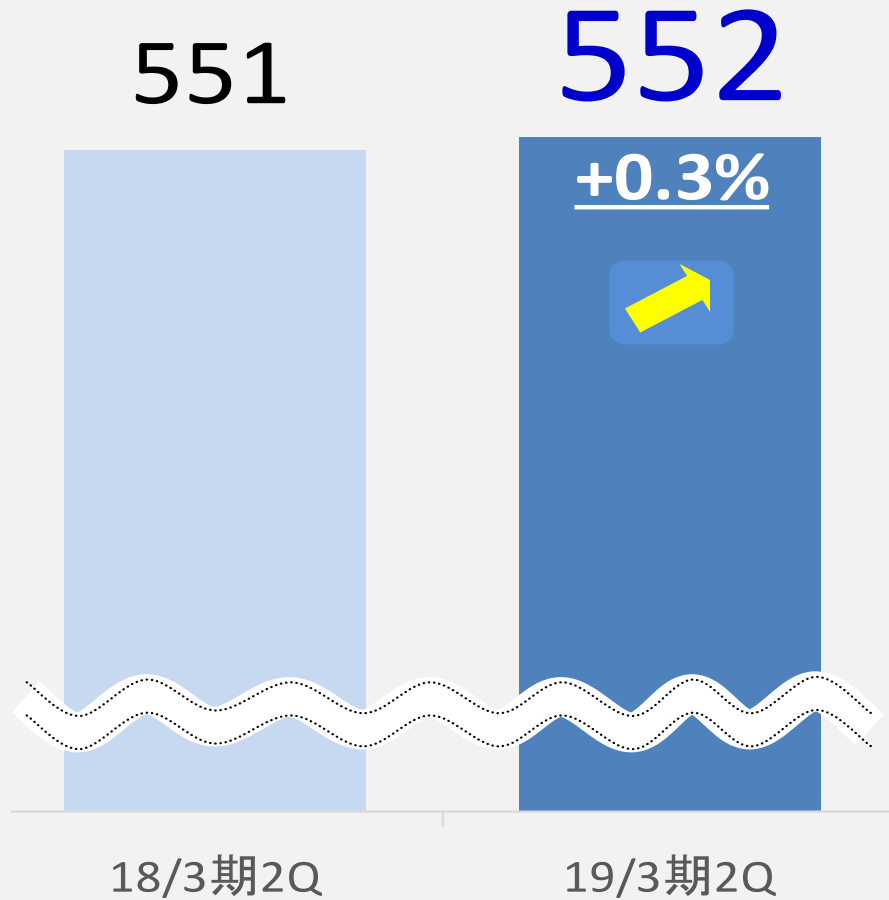
- ・ホームセキュリティ Basic
- ・自治体向けみまもりサービス

※ 集合住宅における対象戸数を
含めると約113万戸

前年同期比 **4.0%増**

(単位:億円)

売上高



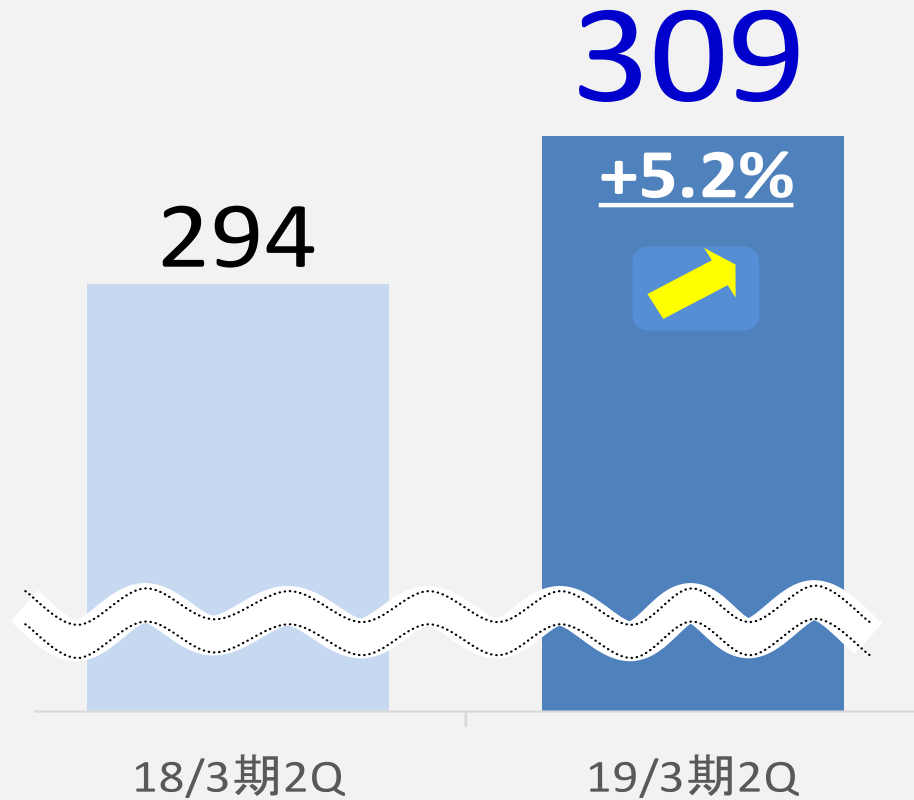
- ・長期契約の受注は順調ながら、
人手不足の影響を受け売上微増に留まる

前年同期比

0.3% 増

売上高

(単位:億円)



▪ ATM総合管理 約70,400台

メガバンク等のアウトソース拡大

▪ 入(出)金機
オンラインシステム 約22,100台

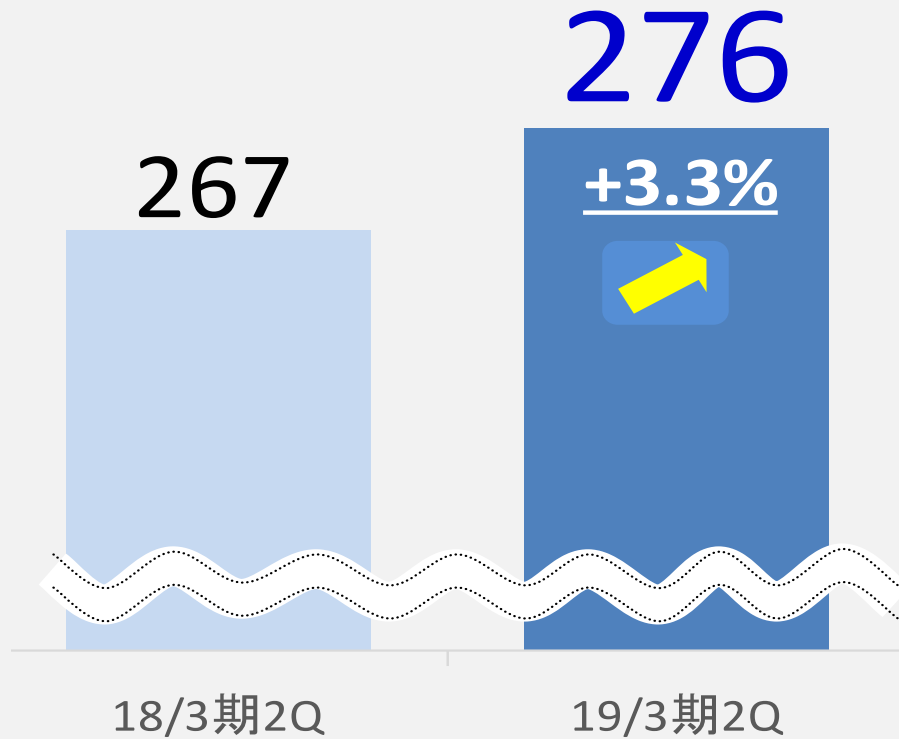
「働き方改革」の進展等を背景とした販売拡大

前年同期比

5.2% 増

(単位:億円)

売上高

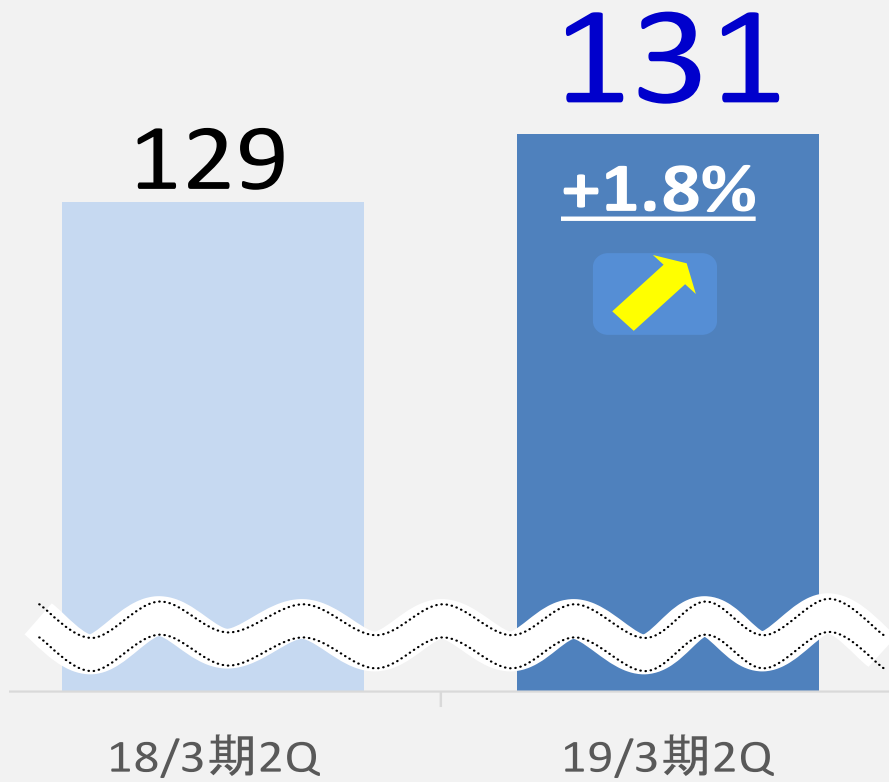


- ・ 建物の総合管理、清掃業務、改修工事の受注が売上に貢献
- ・ 好調な建設需要を背景に設備工事部門の受注が堅調
- ・ AEDの累計販売台数 約163,000台

前年同期比 **3.3%増**

売上高

(単位:億円)



・入居率 上昇中

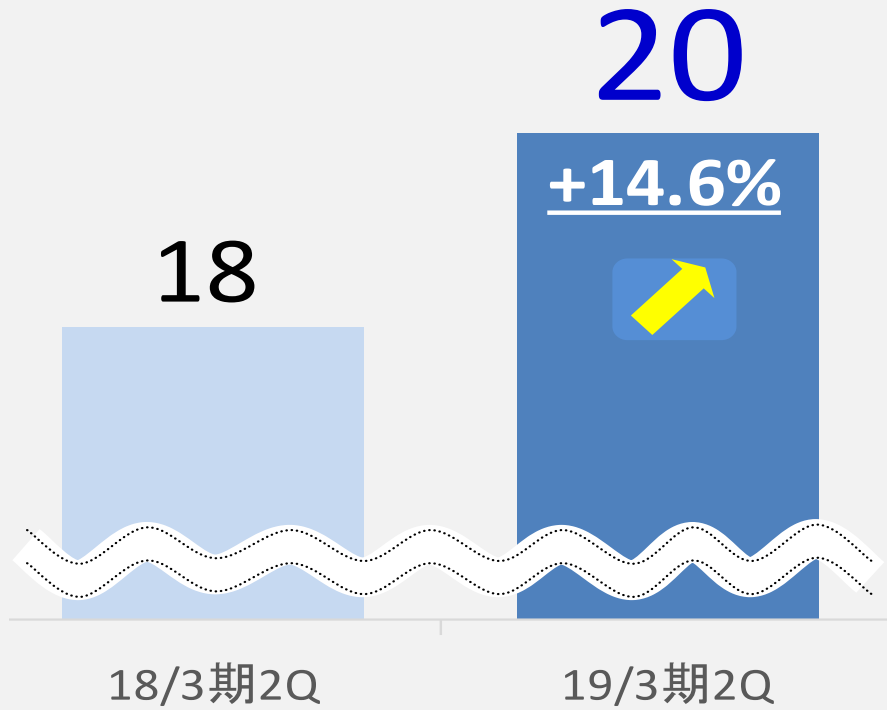
・株式会社ケアプラス連結化

前年同期比

1.8%増

売上高

(単位:億円)



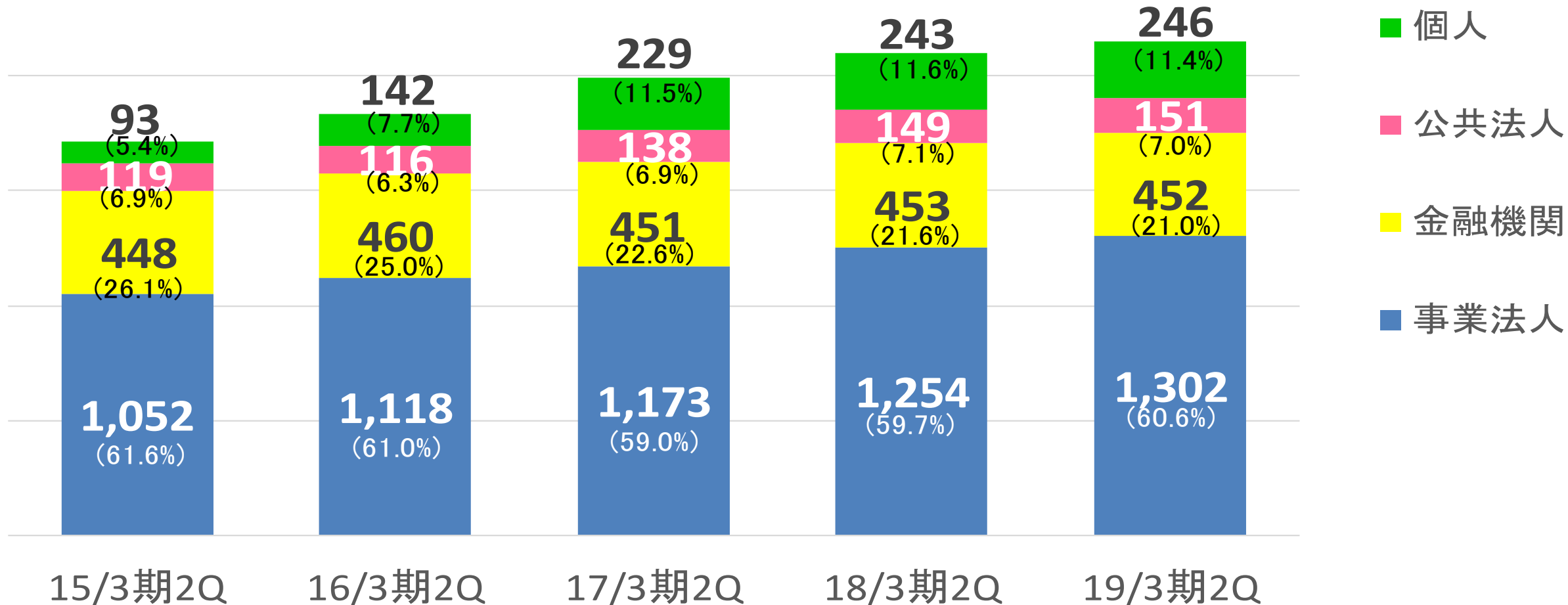
- ・ 情報セキュリティ関連
- ・ 安否確認サービス
- ・ まもるっく、みまもりタグ 等

前年同期比 **14.6%増**

業種別売上高・構成比の状況

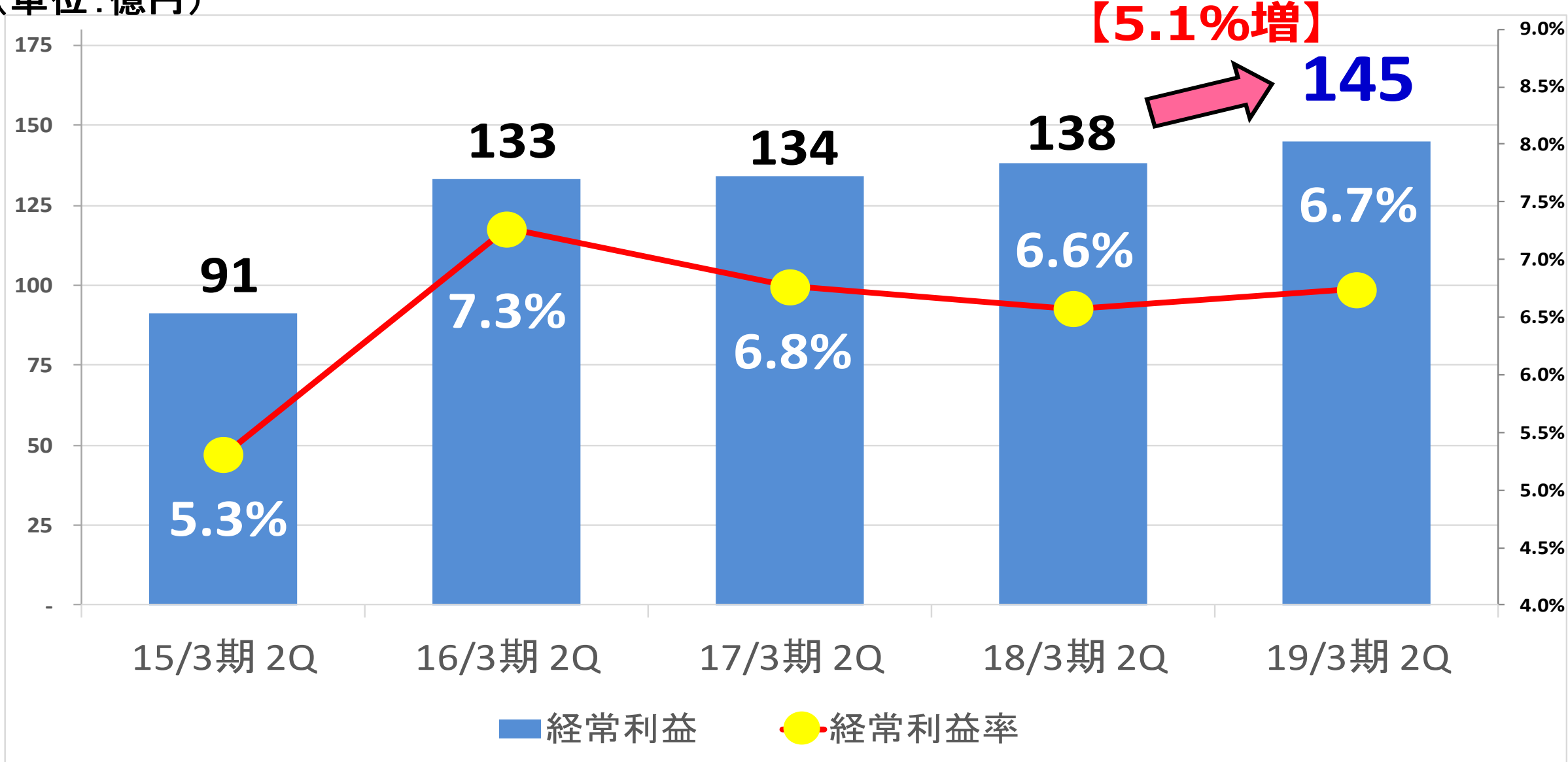
()内は構成比率

(単位:億円)

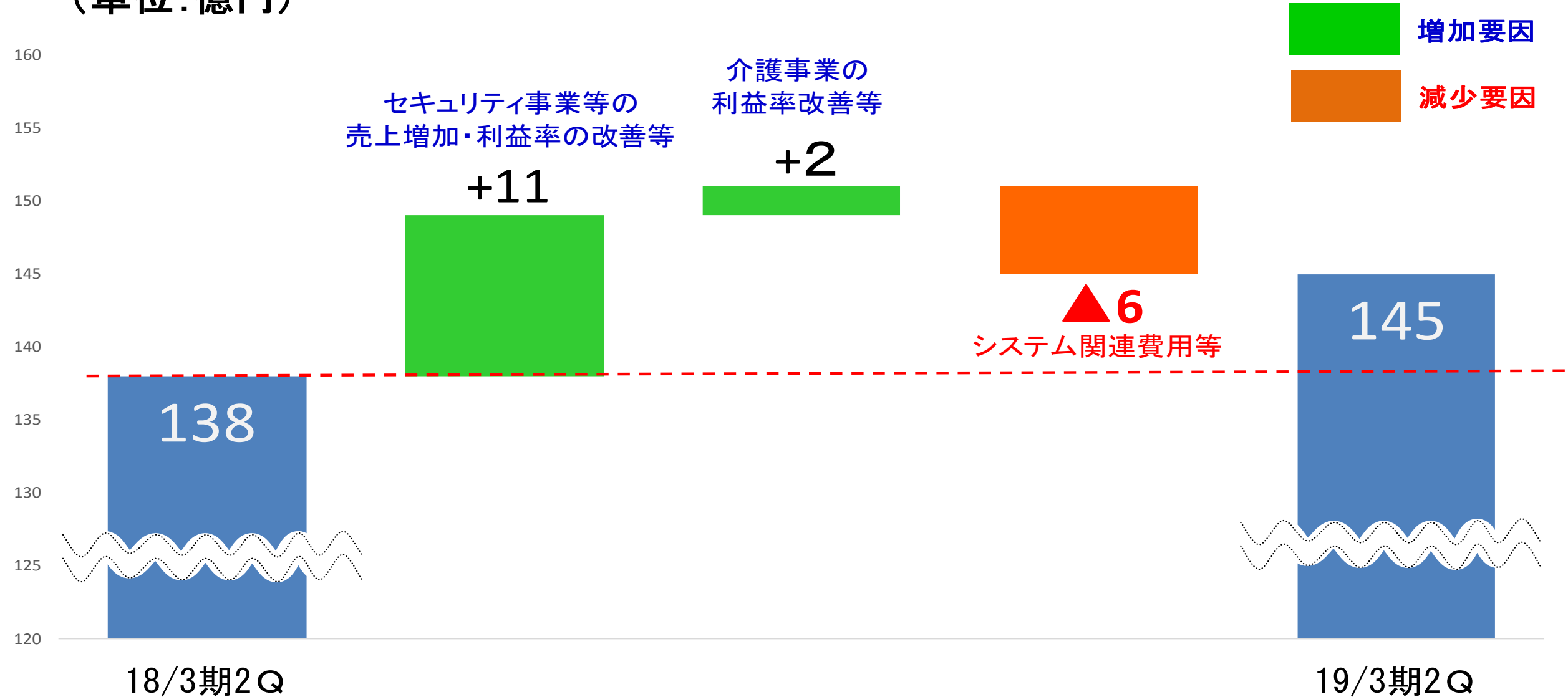


(単位:億円)		18/3期2Q	19/3期2Q	前年同期比	増減率
売	上	2,101	2,153	52.6	+2.5%
売	上	1,593	1,629	36.1	+2.3%
	原				
	賃				
	費				
	外				
	注				
	費				
	減				
	価				
	償				
	却				
	費				
	そ				
	の				
	他				
	原				
	価				
	工				
	事				
	・				
	売				
	却				
	原				
	価				
販	管				
売	理				
	費				
	廣				
	告				
	宣				
	伝				
	費				
	人				
	件				
	費				
	減				
	価				
	償				
	却				
	費				
	そ				
	の				
	他				
	販				
	管				
	費				
営	業				
	利				
	益				

(単位:億円)



(単位:億円)



連結貸借対照表

(単位:億円)

	19/3期2Q末	18/3期末	前期末比		19/3期2Q末	18/3期末	前期末比
流動資産	1,904	1,945	▲ 41	流動負債	837	924	▲ 86
現金及び預金	474	475	▲ 1	支払手形及び買掛金	165	234	▲ 68
警備輸送業務用現金	662	687	▲ 24	短期借入金	196	176	20
受取手形及び売掛金	473	522	▲ 49	未払法人税等	43	57	▲ 14
有価証券	4	3	1	引当金	25	23	2
原材料及び貯蔵品	60	57	3	その他	407	433	▲ 26
未成工事支出金	7	4	3				
立替金	81	65	16	固定負債	618	627	▲ 8
その他	141	131	10	社債	0	0	▲ 0
貸倒引当金	▲ 2	▲ 2	0	長期借入金	71	84	▲ 12
				退職給付に係る負債	279	273	6
				役員退職慰労引当金	18	18	0
固定資産	2,033	2,021	12	資産除去債務	1	1	0
有形固定資産	902	912	▲ 10	その他	247	250	▲ 2
無形固定資産	308	303	5	負債合計	1,456	1,552	▲ 95
投資その他の資産	823	805	17				
				純資産合計	2,481	2,413	67
資産合計	3,937	3,966	▲ 28	負債純資産合計	3,937	3,966	▲ 28

(単位:億円)

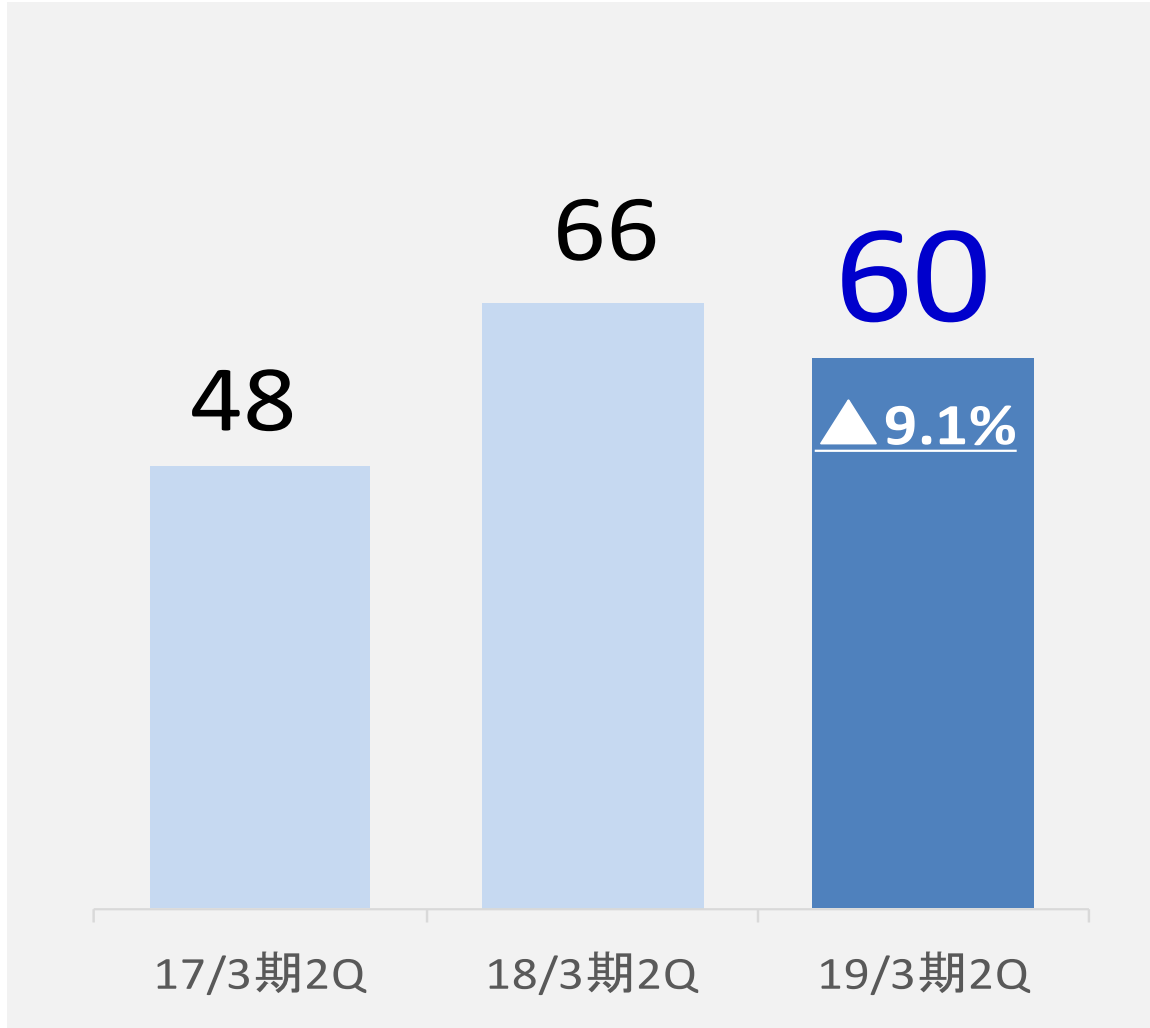
	18/3期2Q	19/3期2Q	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	90	152	62
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 117	▲ 88	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 15	▲ 63	▲ 47
現金及び現金同等物の期末残高	432	405	▲ 27

19/3期2Qの主な内訳

● 営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前当期純利益	144
	減価償却費	75
	売上債権の増加(△)・減少額	55
	仕入債務の増加・減少(△)額	▲ 90
	法人税等の支払額	▲ 63
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	▲ 56
	連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	▲ 17
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	長期借入金返済による支出	▲ 17
	リース債務の返済による支出	▲ 18
	配当金の支払額	▲ 30

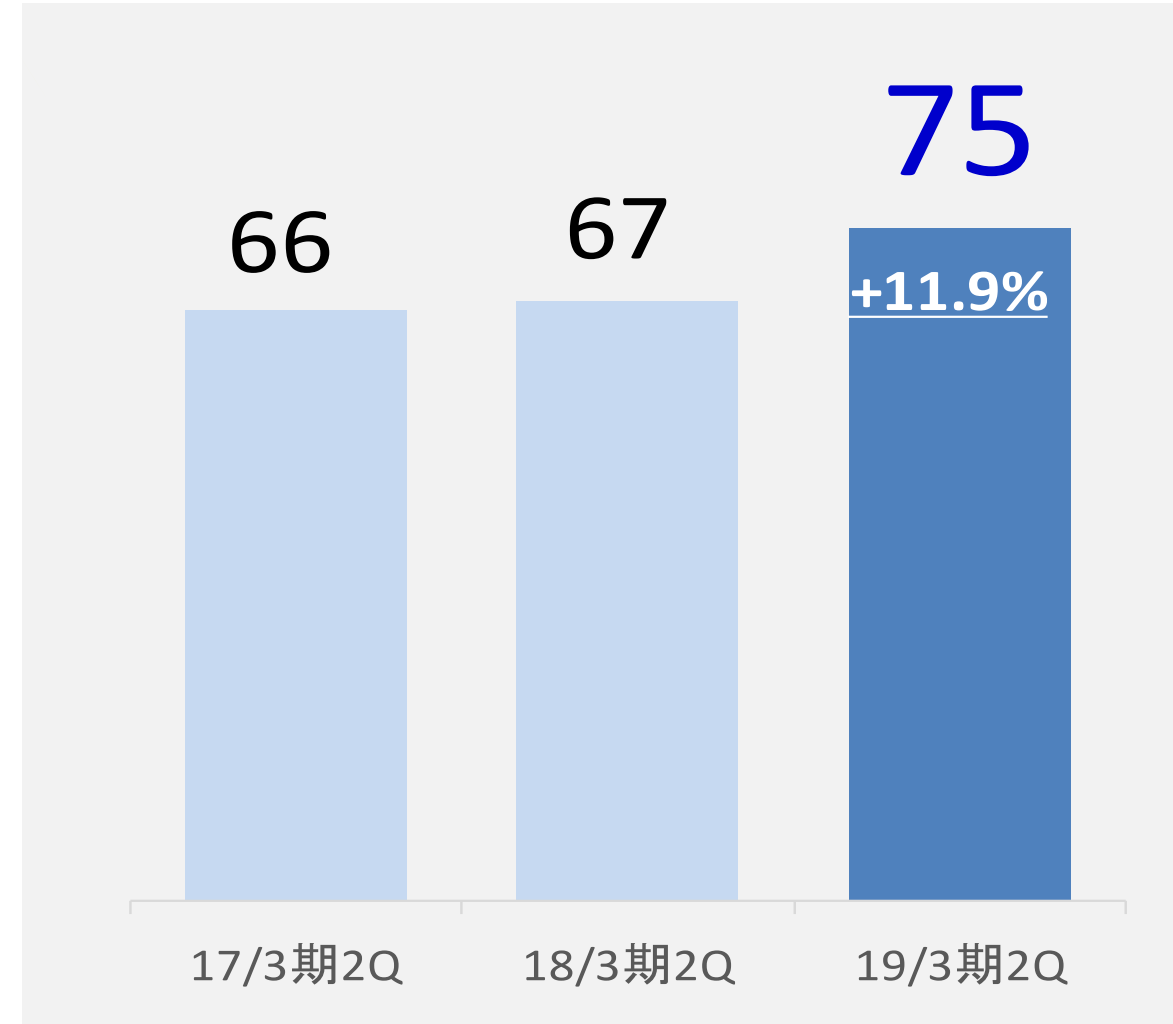
■ 設備投資推移

(単位: 億円)



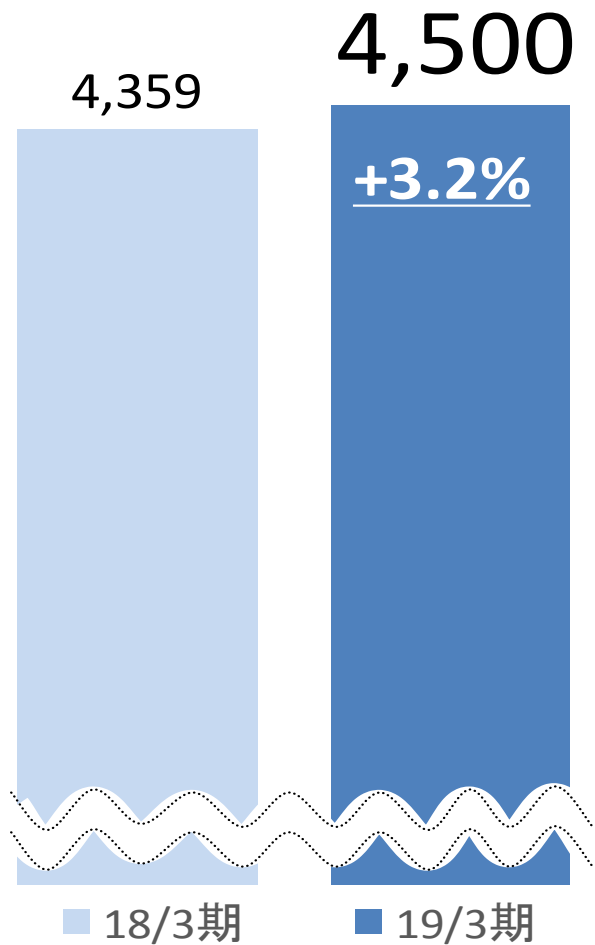
■ 減価償却費推移

(単位: 億円)

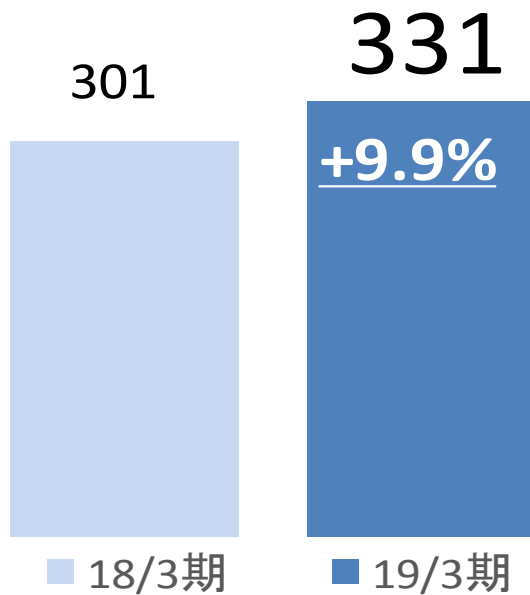


Section 1	2019年3月期第2四半期決算の決算概要
Section 2	2019年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

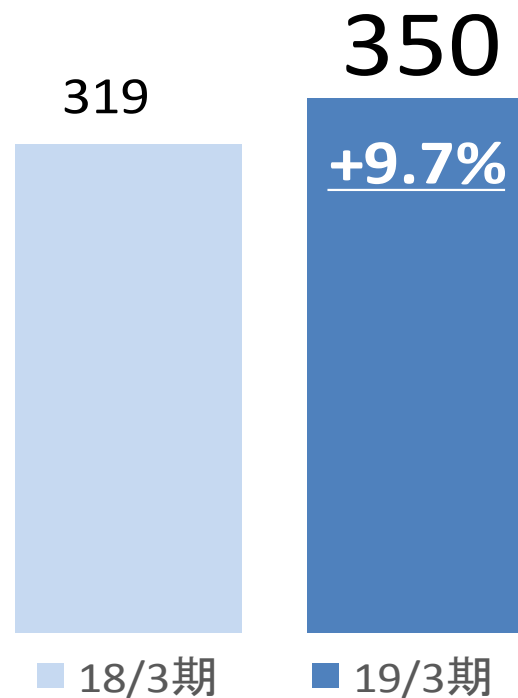
売上高



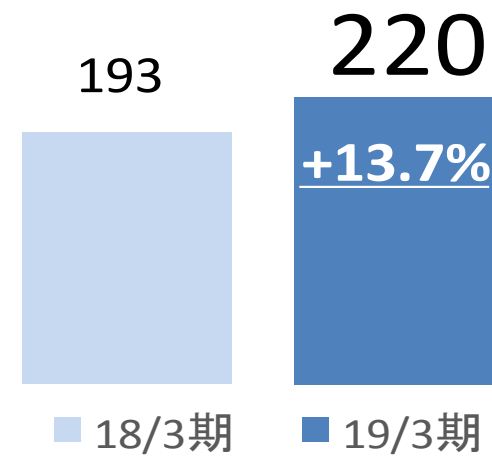
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位:億円)

	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期 (予想)
1株 あたり 配当額 (円)	50 (20.0) 中間 (30.0) 期末	55 (27.5) 中間 (27.5) 期末	60 (30.0) 中間 (30.0) 期末	62 (31.0) 中間 (31.0) 期末
配当性向	28.1%	30.2%	31.3%	28.5%

※()内は、1株あたりの中間配当額および期末配当額

Section 1	2019年3月期第2四半期決算の決算概要
Section 2	2019年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

当社グループの取り組み

事業環境の変化

日本社会の構造的課題

少子高齢化

人手不足

働き方改革 etc.

リスク多様化

多発する自然災害や異常気象 etc.

対応する商品・サービス群

- ・入（出）金機オンラインシステム
- ・企業、公共部門、金融分野におけるアウトソース
- ・キャッシュレス対応
- ・出入管理・入退室管理システム
- ・高齢者向け商品（HOME ALSOK みまもりサポート他）等

- ・ALSOK BCPソリューションサービス
- ・安否確認サービス
- ・災害対策用品（災害備蓄品、蓄電池）
- ・アンダーパス監視等のインフラ監視 等

+

技術革新（AI、IoT、5G、ロボット、高精細カメラ等）

新技術の活用に挑戦し、新商品・サービスの開発に注力
（東京2020大会等の大規模イベント警備も視野に）

開発の取り組みと新商品・サービス①

■新商品・サービス

①ALSOKマルチQR決済ソリューション

- ・ 1つの端末で、LINE Pay、Alipay、WeChat Pay等に対応
- ・ キャッシュレスにより店舗運営の効率化に貢献

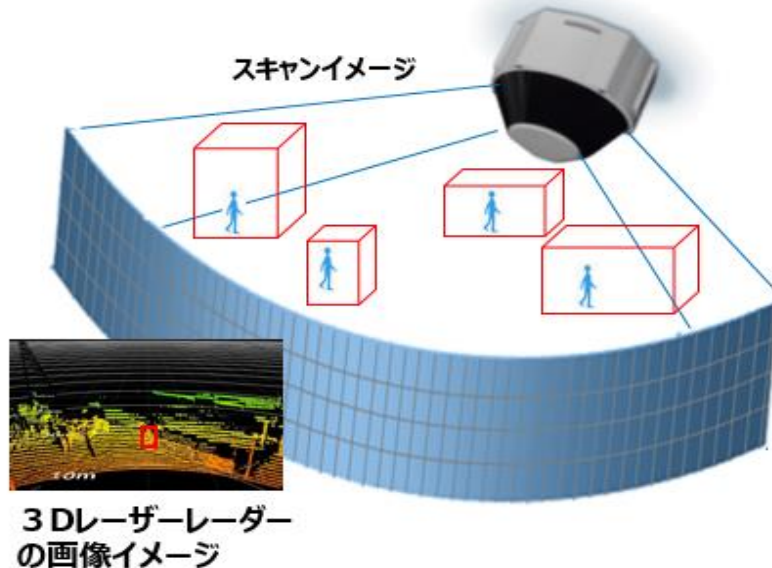


開発の取り組みと新商品・サービス①

■新商品・サービス

② 3Dレーザーレーダーセンサー

- ・ 誤報要因を排除し、人物だけの検出が可能
- ・ 高精度な検出性能、高い耐環境性能



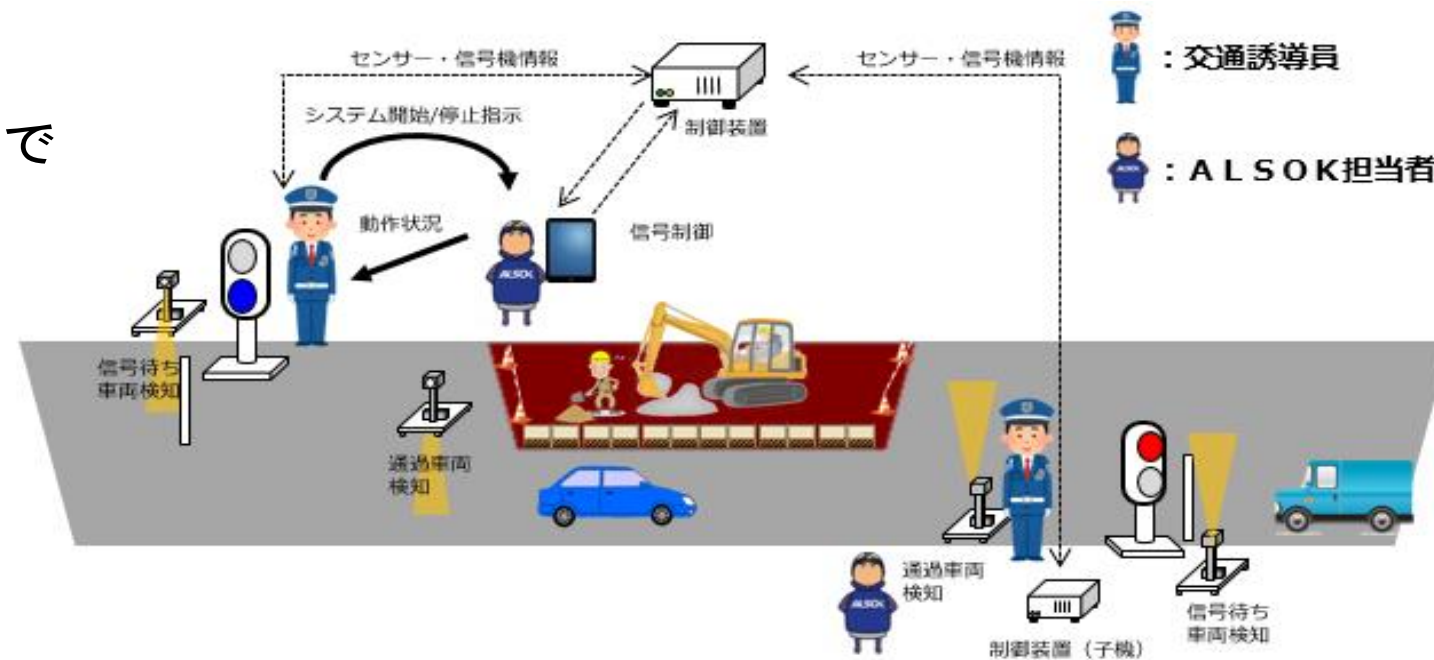
開発の取り組みと新商品・サービス①

■新商品・サービス

③ ALSOK 交通誘導システム

6月より試行運用中

- ・ センサーと工事用信号機を組み合わせた交通誘導サポートシステム
- ・ 交通誘導員を機器に置き換えることで省力化を図る



開発の取り組みと新商品・サービス②

■新しい技術への挑戦

①警備ロボットの高機能化

最新鋭警備ロボット「REBORG®-X」の
さらなる進化



開発の取り組みと新商品・サービス②

■新しい技術への挑戦

②画像監視を充実させた新たな警備モデル

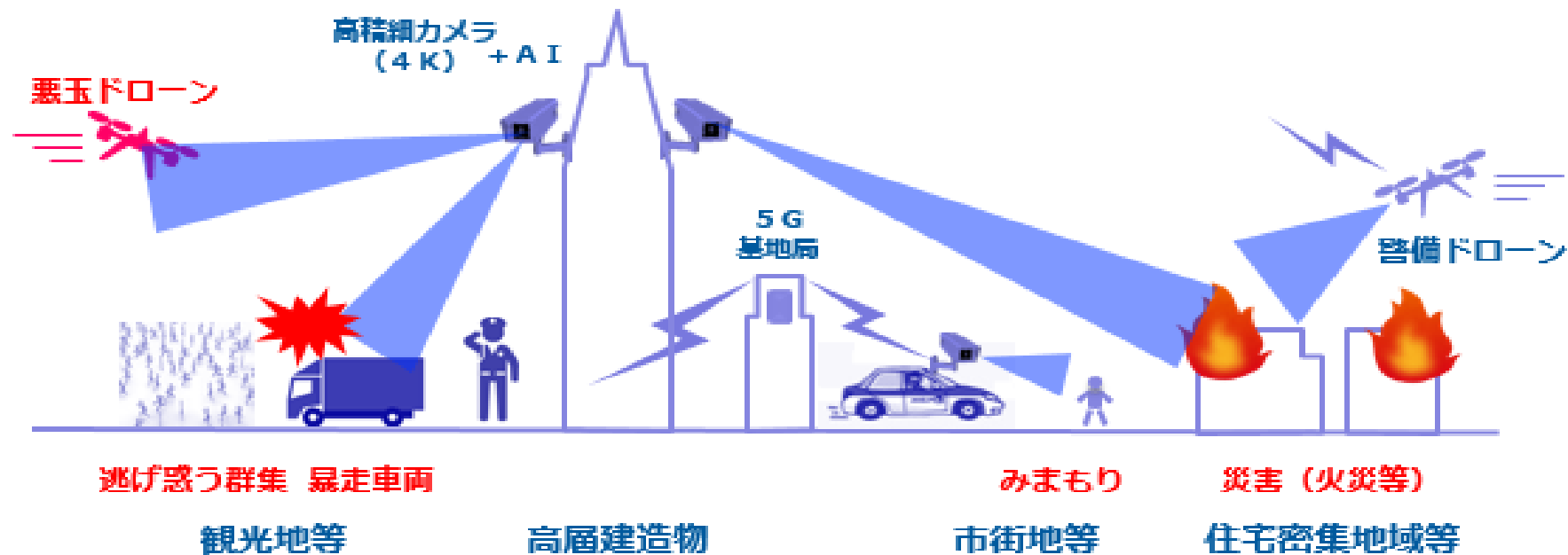
- ・施設における被害の未然防止と拡大防止
- ・公共空間におけるテロ・犯罪の抑止

開発の取り組みと新商品・サービス②

■新しい技術への挑戦

③都市空間セキュリティ

5Gによる通信網や高精細画像（4K）を活用した新たなプラットフォームの構築を目指す



大規模イベントに向けた取り組み

■ 2019年度から2020年度にかけての大規模イベント

<2019年>

G20サミット（6/28～6/29、大阪）

アフリカ開発会議（8/28～8/30、横浜）

ラグビーワールドカップ（9/20～11/2、全国12会場）

即位礼 正殿の儀（10/22、東京）

<2020年>

国際連合犯罪防止刑事司法会議（4/20～4/27、京都）

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（7/24～8/9、8/25～9/6）

■ ラグビーワールドカップ2019

全国各地の会場における警備計画の策定業務と警備業務で貢献

大規模イベントに向けた取り組み

■東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

- ①オフィシャルパートナーとしての責務
- ②警備共同企業体（警備JV）における中心的な役割

ALSOKゾーンセキュリティマネジメント®「スタッフ等連携システム」
⇒「進化したイベント警備」を確立

ALSOKグループの総力を結集し、大型イベントの安全・安心な運営に貢献

資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることあり得ます。

